

江戸時代の女性たち

江戸時代の村や町の女性たちはどのような人生を歩んでいたのでしょうか？政治史上では史料に登場することが少ない女性たちですが、家の代表者として、社会の一員として、また教育者としてのすがたを見せることがあります。女性たちのすがたを通して、当時の社会のあり方や現代社会の課題についても考えていきましょう。



講師

千葉 真由美

放送大学茨城学習センター客員教授
茨城大学教育学部教授

2025

8/23(土)

14:00 ~ 16:00

茨城県立図書館視聴覚ホール

東京学芸大学大学院連合学校教育研究科学校教育学専攻単位修得。博士(学術)。東京大学史料編纂所研究機関研究員、国文学研究資料館プロジェクト研究員等を経て、現在、茨城大学教育学部教授。

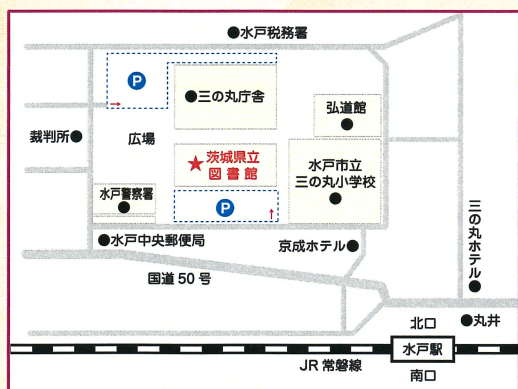
【主な著書】

『近世百姓の印と村社会』岩田書院

「たくましく生きた女性、子育てと介護は男性も」(『新発見日本の歴史34江戸時代7村人は豊かだったのか』朝日新聞出版)

「近世の百姓と衣服」(『生産・流通・消費の近世史』勉誠出版)

入場無料



〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番地38号

- ◆開場時間は13時になります。開場前に会場付近へのお並びはご遠慮ください。
- ◆事前の申し込みは必要ありません。どなたでもご自由にお聞きいただけます。(ただし先着160名)
- ◆できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ◆お車の場合は、三の丸庁舎(旧県庁舎)駐車場をご利用ください。

お問い合わせ

放送大学茨城学習センター

TEL:029-228-0683

〒310-0056 水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)



主催：放送大学茨城学習センター
茨城県立図書館